



平成23年5月26日  
(株)放送衛星システム

## 放送衛星 BSAT-3c の打ち上げ日について

株式会社 放送衛星システム（略称 B-SAT、東京都渋谷区：社長 竹中一夫）が調達中の放送衛星 BSAT-3c（設計寿命 15 年以上）は、日本時間 7 月 2 日（土）朝（現地時間 7 月 1 日（金）夜）、南米・仏領ギアナの打ち上げ射場からアリアン 5 型ロケットにより打ち上げられることが決定しました。

BSAT-3c 衛星は、BSAT-3b とともに平成 23 年に設計寿命を終える BSAT-2 系衛星の後継衛星であるとともに、平成 23 年度から放送を開始する新規の BS デジタル放送にも対応する衛星です。今後は、東経 110 度軌道上で運用中の BSAT-3a/3b と合わせて 3 機を基本とする体制により日本の BS デジタル放送を支えていきます。

当社は、打ち上げ後、衛星製造メーカーであるロッキード・マーチン社による軌道上での各種試験を経て、8 月の中旬には BSAT-3c 衛星の引渡しを受ける予定です。

\* BSAT-3c は、当社の BS 用中継器とスカパーJSAT 社の CS 中継器を搭載する共同衛星（正式名称 BSAT-3c/JCSAT-110R）で、衛星の管制は当社が行います。

問い合わせ先：

（株）放送衛星システム 総合企画室  
（TEL 03-5453-6521）